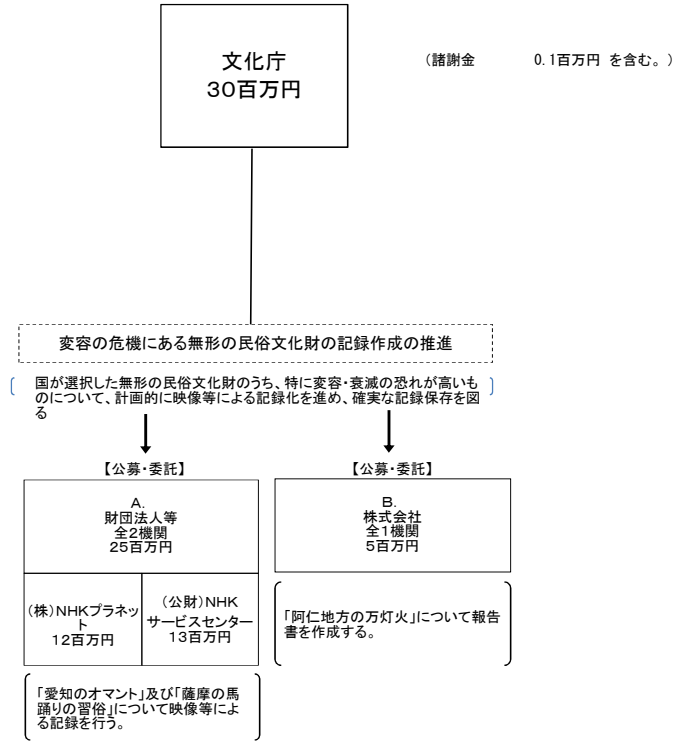


平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	無形文化財	担当部局庁	文化庁	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度～終了年度未定	担当課室	文化財部伝統文化課	伝統文化課長 平林 正吉			
会計区分	一般会計	政策・施策名	XⅢ 文化による心豊かな社会の実現 XⅢ-2 文化財の保存及び活用の充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化財保護法 第1条	関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国がこれまでに培ってきた貴重な文化財を後世に継承するため、確実な記録保存を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進 国が選択した無形の民俗文化財のうち、複数の市町村にわたって広域的に伝承されていたり、保護団体が特定されていない祭りや年中行事については、その分布状況や伝承基盤が不明確なことから、地方公共団体等による記録の作成が進まない状況にあるため、特に変容・衰滅の恐れが高いものについて、計画的に映像等による記録化を進め、確実な記録保存を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	41	39	31	31	31
	執行額	40	38	30			
	執行率 (%)	96.4%	96.3%	96.2%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	成果実績						
	達成度	%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	活動実績 (当初見込み)			5	5	3	—
	変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進 映像記録及び報告書の作成件数			( 5 )	( 5 )	( 3 )	( 5 )
単位当たりコスト	9,964,572 (円/件)		算出根拠	変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進 29,893,717円/3件			
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.1 百万円	0.1 百万円				
	委員等旅費	0.2 百万円	0.2 百万円				
	文化芸術振興委託費	31 百万円	31 百万円				
計	31 百万円	31 百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない				

事業所管部局による点検							
	項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	複数の市町村にわたって広域的に伝承されていたり、保護団体が特定されていない民俗文化財については、地方公共団体による記録作成が進まない状況であるため、変容・減衰の恐れが高いものについて、国が計画的に記録保存を行っている。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	本事業は、公募による企画競争を行っており、契約の競争性・公平性・透明性を高めるとともに、必要な費目・使途に限って適切に執行している。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○				
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	映像や報告書により記録することで、民俗文化財の現状把握や記録保存を実施できている。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○				
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—				
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名				
点検結果	<p>本事業においては、我が国の貴重な民俗文化財について、調査・記録作成を進め、後世に継承していくことを目的として、変容・減衰の恐れが高い無形民俗文化財の計画的な記録化を進めた。</p> <p>執行については、契約の競争性・公平性・透明性を高めるとともに、効率化を図っているが、今後も引き続き効率化を図るよう努めることとしている。</p>						
外部有識者の所見							
外部有識者による点検対象外							
行政事業レビュー推進チームの所見							
現状通り	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、貴重な文化財(無形)を後世に継承するため、調査や記録作成を実施するものであり、長期継続事業の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：長期にわたり実施してきているが、平成24年度当初予算においてメニューの見直しを行っているところ。現状では特段の問題も見受けられないことから、現在の事業内容を維持すべきである。</p>						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
現状通り	—						
備考							
<p>文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)(平成23年2月8日閣議決定)</p> <p><a href="http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html">http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html</a></p>							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
	平成22年	0476	平成23年	0390	平成24年	0413	

※平成24年度実績を記入。



※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(公財)NHKサービスセンター	「薩摩の馬踊りの習俗」映像記録制作	13	企画競争	—
2	(株)NHKプラネット	「愛知のオマント」映像記録制作	12	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)TEM研究所	「阿仁地方の万灯火」報告書作成	5	企画競争	—